

## 平成 30 年度 第 1 回理事会

場所：谷野呉山病院

日時：平成 30 年 5 月 14 日(月)19:00～

参加者：田村、松岡、島津、丸本、橋爪、吉波、谷口、森、田邊、松本、齋藤、古澤、  
桐山、高林、小倉

### 〈報告事項〉

1. 富山県社会福祉推進関係者新年度交歓の集い 4 月 27 日－田村会長出席
2. 平成 30 年度第 1 回 47 委員会 4 月 28(土)13:00～29 日(日)15:30 －作田常務理事、吉波理事出席
3. 第 18 回東海北陸作業療法学会－福井 11 月 17, 18 日 テーマ「主体的な生活に向けた作業療法実践」
4. 東海北陸リーダー養成研修会－岐阜県士会担当 12 月 1, 2 日 大垣徳洲会病院  
次年度以降も継続して開催、参加人数各士会 5 名以内で参加費一律 25, 000 円とする。
5. 高岡市在宅医療連携協議会委員－光ヶ丘病院 長井氏に依頼
6. 生活行為向上マネジメント推進プロジェクト 全国推進会議－5 月 12 日  
藤井 MTDLP 研修委員長、山本氏(アルペンリハビリ病院)出席
7. 士会功労表彰－藍口あゆみ氏(ケアサークルこかげ)、高木初代氏(富山協立病院)、指田友子氏(谷野呉山病院)
8. 4 月 2 日 リハビリテーション専門職協議会 ねりんピック富山 2018 健康フェア企画会議  
－田村会長、作田常務理事、普及指導部長 谷越氏、飯野氏出席  
11 月 3～5 日 富山市総合体育館 各士会から介護予防に関する評価、体操などの活動体験を提供する。(介護予防に焦点を絞って実施予定)
9. 福祉用具サービス計画書作成研修への作業療法士派遣の依頼(株式会社トーカイ  
シルバー事業部) 桐山氏、吉波氏派遣
10. 広報部の原稿依頼の謝礼は図書カードからボールペンに変更。新しい県士会作業療法パンフレットの検討をする。
11. 富山県在宅医療研修会－今年度も年 5 回予定、日程案を送付する。
12. 訪問リハビリテーション研究会－委員に中岡氏(矢野神経内科医院)が加わる。

### 〈検討事項〉

1. 総会議案書についての検討  
①29 年度事業報告、決算書 ②30 年度事業計画、予算案 ③新役員体制
2. 介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会設置に向けて  
厚労省より日本作業療法士協会が委託を受け、各県作業療法士会に協議会を設置していく予定。  
県士会長が委員長となり、他職種を募ってメンバーを構成。今年度中に介護現場で望まれるロボットの製作案をまとめる。
3. 県学会富山北地区の見直し  
「旧 8 号線を境界にしていたが、有沢線に境界を変更してはどうか」  
境界付近にある病院施設が複数あり、病院・施設のある程度均等化も考える必要がある。  
今年度学会は、西能病院は北に入れるなど、個別に対応して今後の課題とする。

4. 富山市まちなか総合ケアセンター医療介護連携係より在宅療養支援モデル事業への OT の派遣依頼—目的は専門職がチームで介入することで在宅生活の限界点を上げることを目指す。6 月中に対象者を選定し、7 月から専門職を派遣。橋爪理事が窓口となり対応。
5. ねんりんピックのボランティア募集  
一般ボランティアが不足の状況。ボランティア募集のチラシが士会員に配布する。